

事業規模

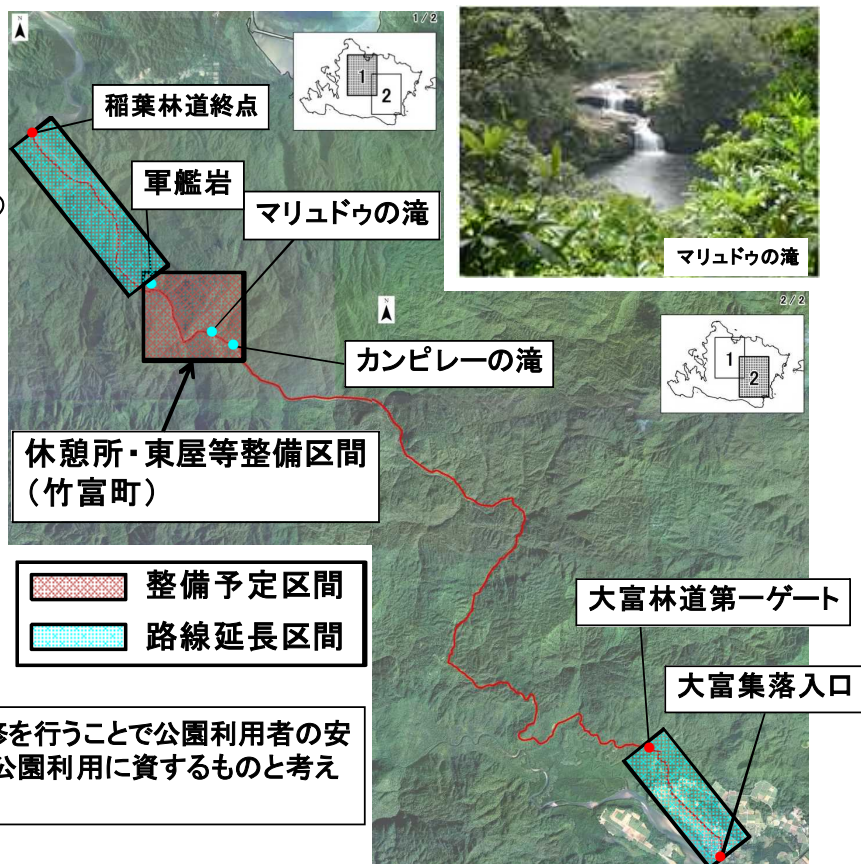
路線距離：18.8km→21.7km

変更前：軍艦岩～旧国立公園境界(大富林道)

変更後：稲葉林道終点～大富集落県道入口

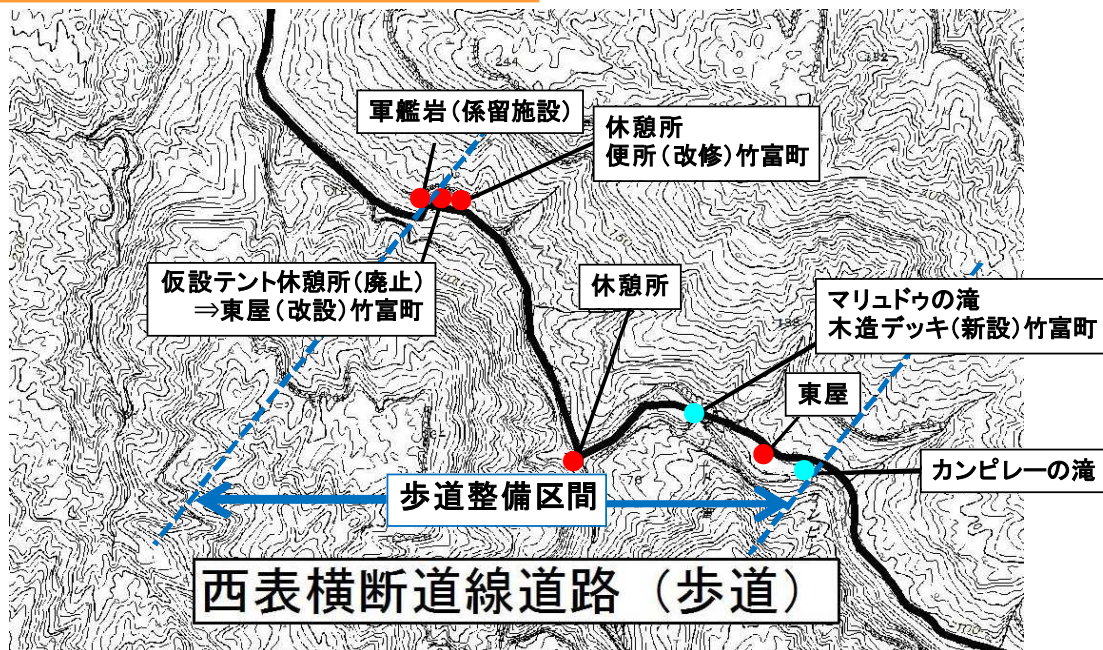


カンピレーの滝



既存施設や歩道の整備・補修を行うことで公園利用者の安全性や利用の向上が図られ、公園利用に資するものと考えられる。

施設の新設・改修等



本事業区間は沖縄県が執行していたが、更なる整備・管理の向上を果たすために竹富町が譲渡を受け、再整備しており、歩道の補修や東屋の整備、便所の改修やマリユドゥの滝を望む木造デッキの整備を行うことが計画されている。



自然環境への影響

マリユドウの滝に新設するデッキは木造であり、色彩も配慮されているため風致上の支障は少ない。また、デッキに至る道の整備にあたっては、既設の道を途中まで利用しており、新たに伐採する範囲も小径木がほとんどで最小限のものであり、自然環境への影響は少ない。

東屋の整備は現在仮設テントが設置されている位置に建てることとし、風致上支障のない形状及び色彩としている。また、便所の改修は屋内の改修であり、これまでくみ取り浸透式であったが、浄化槽で処理する方式へ変更するため、河川等の水質への影響が軽減される。

以上のことから、周囲の自然環境へ与える影響は最小限であると考えられる。